

教科	科目	対象学年学科	単位数	教科書	使用教材
公民	公共	1学年 農業環境科 福祉科	2単位	高等学校公共 (帝国書院)	ライブ！2023 公共、現代社会を考える(帝国書院)

到達目標	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。
------	--

評価の観点	A 知識・技能	B 思考・判断・表現	C 主体的に学習に取り組む態度
	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付けることができた。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論できる。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについて自覚を深めることができる。

学習の評価	①定期考査において、A 知識・技能、B 思考・判断・表現を主に評価する。 ②論述やレポートの作成、小テスト等で A 知識・技能、B 思考・判断・表現を、論述やレポートの作成、課題への取り組み方等で C 主体的に学習に取り組む態度を主に評価する。 ① ②の評価および出席状況を加味し、総合的に評価する。
-------	--

単元	学習内容	到達目標
1部 私たちがつくる社会	1章 社会の中の私たち	・公共的な空間と人間との関わり、個人の尊厳と自主・自律、人間と社会の多様化と共通性などに着目して、社会に参画する自律した主体とは何かを問い、現代社会に生きる人間としての在り方生き方を探究できる。
	2章 思想から学ぶべきもの	・主体的に社会に参画し、他者と協働することに向けて、幸福・正義・公正などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して必要な事項の知識及び技能を身につけることができる。
	3章 私たちの社会の基本原理	・自主的によりよい公共的な空間を作り出していこうとする自立した主体となることに向けて、幸福・正義・公正などに着目して、課題を追究したり解決し

		たりする活動を通じて、知識や思考力・判断力・表現力等をみにつけることができる。
2部 社会のしくみと諸課題	1章 私たちと法	・法の基本的な考え方に関する正確な理解に基づき、身近な主題についてさまざまな考え方を踏まえて判断し、みずからの意見や主張を表現することを通じて、法の意義や司法参加について関心を深めることができる。
	2章 私たちと政治	・さまざまな意見や利害を調整するという政治の意義や統治機構のしくみの正確な理解に基づき、よりよい社会を構成するための取り組みについて、自分の意見を表現することを通じて、政治参加と公正な世論の形成、地方自治等について理解できる。 ・国家主権や国際法によって成立する国際社会の正確な理解に基づき、日本の固有の領土に残る問題の平和的な解決や安全保障、国際連合における国際貢献について、みずからの意見や主張を表現することを通じて、国家主権、領土、日本の安全保障と防衛、国際社会における日本の役割などについて理解できる。
	3章 私たち経済	・希少な資源を効率的に配分する市場メカニズムに対する正確な理解に基づき、公正かつ自由な経済活動が行われる社会を構成するための取り組みについて自分の意見を表現することを通じて、市場経済の機能と限界、金融の動き、財政および租税の役割について理解することができる。 ・変化する産業構造と労働のあり方、社会保障の意義と課題に対する正確な理解に基づき、国民福祉の向上に向けた取り組みについて自分の意見を表現することを通じて、職業選択、雇用と労働問題、少子高齢社会における社会保障の役割といった諸問題について理解できる。
3部 持続可能な社会の実現について		・持続可能な地域、国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神をもった自立した主体となることに向けて、幸福・正義・公正などに着目して、現代の諸課題を探究できる。